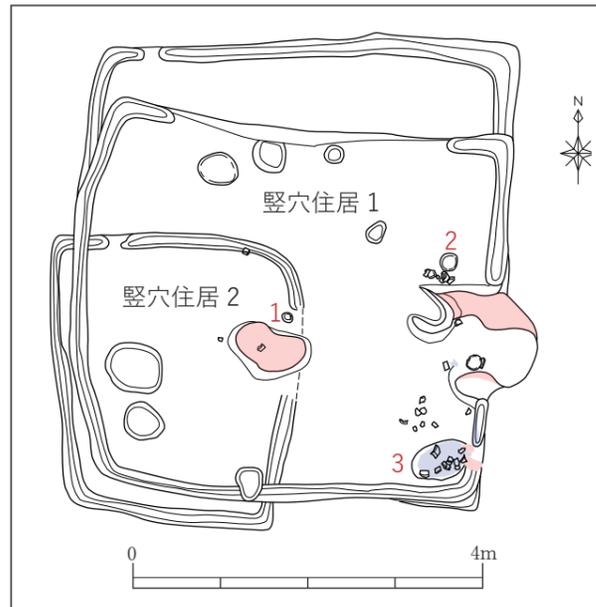


観音堂遺跡 8区の調査結果

検出した遺構は竪穴住居2棟、掘立柱建物6棟、柵3基、土坑4基、溝1本、鋤溝3本、ピットです。竪穴住居は古墳時代後期で切り合いがあります。古い方の竪穴住居2は長方形でやや小さめです。竪穴住居1は方形で東辺に竈が作り付けられています。竈は2基重なっており、時期差と思われますが特別な用途があったのかもしれませんが。土師器甕とともに他地域から運ばれてきた土器が出土しています。掘立柱建物は主軸方向が異なることから、時代が違うと思われます。掘立柱建物1・6が奈良時代で、他は平安時代以降かと思われます。掘立柱建物1は東西2間2.8m、南北3間5mの南北棟です。掘立柱建物3の北東に柵2に囲まれた部分に強く火を受けた土坑が確認されており、鍛冶炉と思われます。鍛冶炉は神谷ヤブノハナ遺跡・林谷遺跡でも調査されており、奈良～平安時代に高岡で鉄づくりが行われていたことがさらに明らかになりました。



竪穴住居1・2実測図



竪穴住居1(北から)



竪穴住居1 東壁面 竈



土器出土状態1



土器出土状態2



土器出土状態3



南上空から



西上空から



はじめに

高岡福田地区ほ場整備事業に伴い、福崎町教育委員会で遺跡の有無を調べるため平成28年度から試掘確認調査を行い、遺跡範囲で削平される部分について順次調査を行っています。平成29年度の前田遺跡の調査から着手し、桜東畑遺跡で焼塩遺構・合口甕棺・木簡、林谷遺跡で落とし穴・竪穴住居・鍛冶炉などの成果を得ています。今年度も6月から観音堂遺跡の発掘調査を実施しており、遺跡の様相が明らかになってきましたので、みなさまに成果をご覧いただきたいと思ひます。



高岡・福田地区ほ場整備事業周辺遺跡(南地区)

- 1 観音堂遺跡
- 4 前田遺跡
- 7 神谷古墳
- 2 宮ノ前遺跡
- 5 長野多イ谷遺跡
- 8 諏訪神社周辺遺跡
- 3 五郎ヶ谷古墳
- 6 神谷ヤブノハナ遺跡
- 9 下々通遺跡



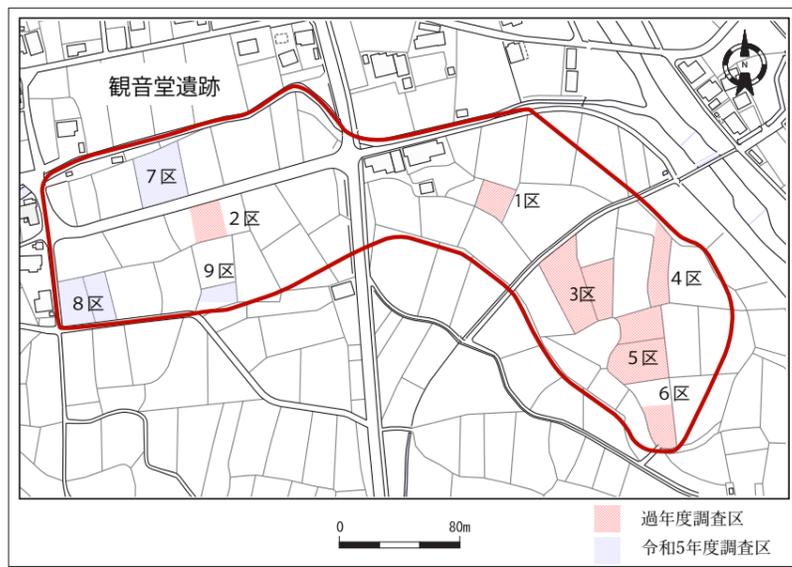
桜東畑遺跡焼塩遺構



林谷遺跡竪穴住居

調査区	調査面積	検出遺構					備考
		古墳	奈良	平安	鎌倉	室町以降	
1区	232㎡	旧河道					
2区	360㎡	旧河道			掘立柱建物		製塩土器
3区	354㎡	旧河道			掘立柱建物		
4区	123㎡	旧河道			土坑落込み		
5区	367㎡	旧河道			土坑落込み		
6区	300㎡	旧河道			掘立柱建物	焼土坑	製塩土器
7区	803㎡	旧河道		掘立柱建物	掘立柱建物		掘立柱建物
8区	780㎡	旧河道	竪穴住居	掘立柱建物・鍛冶炉	掘立柱建物	掘立柱建物	耕作痕 搬入土器
9区	113㎡	旧河道			掘立柱建物		焼土坑

観音堂遺跡調査一覧



観音堂遺跡調査位置図



6区



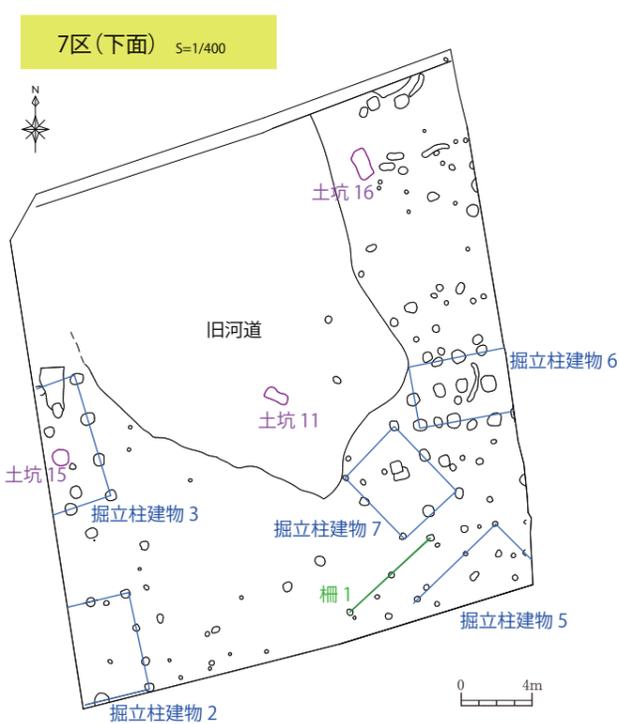
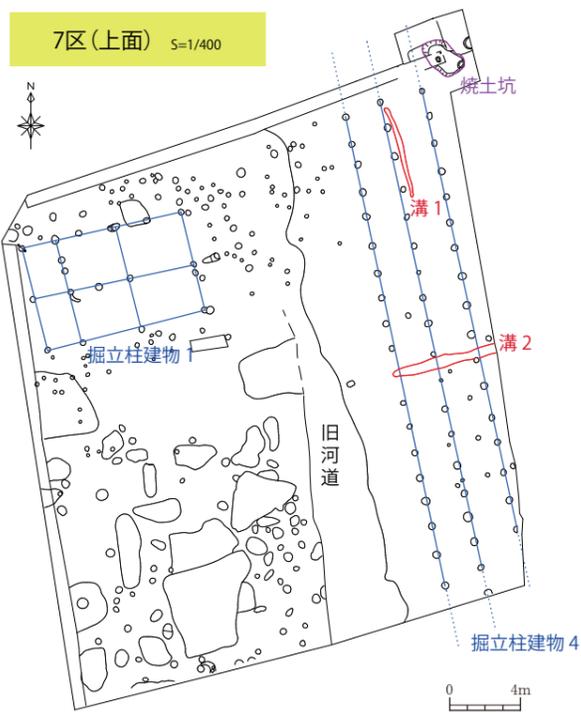
観音堂遺跡全景（南から）



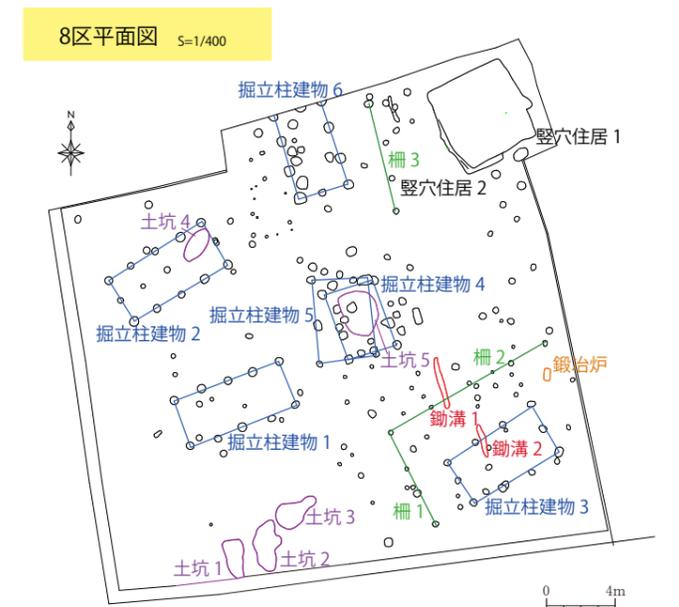
8区掘立柱建物6（南から）



8区鍛冶炉



7区上面掘立柱建物4（南から）



7区上面（東西2枚の写真を合成）



7区下面（東西2枚の写真を合成）



7区下面東半（南から）



8区（東西2枚の写真を合成）